



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ みんなで気づく（築く）さわやか天栄

2018.12.14

# 教育委員会だより No.89



魅力いっぱい 「愛村心（I尊心）」を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

## 神田外語大学による「英語教育実践」・「英語イベント」開催



11月21日（水）、22日（木）の2日間、神田外語大学の学生が、村内の幼稚園、小・中学校で英語の授業を行いました。同行した神田外語大学の河合先生からは、「昨年度よりも、先生方が主になって授業に臨まれており、先生方の外国語の授業に対する自信が感じられる」という言葉をお聞きすることができました。学生さんの考えた指導案や教材と、先生方が今までに実践し培ってきた授業づくりの視点が融合し、よりよい教育実践となりました。

また、23日（金）には「英語イベント」が文化の森で行われ、村内の約60名の子どもたちが参加しました。「英語による劇や絵本の読み聞かせブース」「道案内ブース」「世界地図を用いた他国の文化を学ぶブース」「様々な魚の名前を覚える釣りブース」「クリスマスの飾りを創るブース」の5つのブースがあり、英語や他国の文化等を楽しく学ぶことができました。子どもたちからは、「外国のことが分かったり、英語でお話したりできてとても楽しかった」といった内容の言葉が聞かれ、大盛況のうちに終了することができました。

### ◆ ARアプリ「マチアルキ」(無料)ダウンロード

iphone 携帯



Android 携帯



AR  
画像再生手順

- ① アプリを起動し「英語の村てんえい」を開く。
- ② 「参加する」をタップすると、カメラが起動。
- ③ 右の写真にカメラをかざすと、他の画像も見ることができます。



※ AR「マチアルキ」でイベントの様子をご覧ください

## 新学習指導要領「体育科」の全面実施に向けて

新学習指導要領に関わる体育科の改訂のポイントは四つありますが、その内の二つに着目してみます。一つ目は、育成を目指す資質・能力として「知識・技能」が整理されたことです。要するに、「知識」と「技能」をセットとして指導することになります。技能教科では、「できる」「できない」といった二極化された評価になりがちですが、今後は、「分かる」と「できる」を関連付けながら指導し、「こうすれば〇〇になるはずだから、〇〇を試してみよう」、「〇〇を試してみたら、やっぱりそうだった」など、「分かってできる」子どもを育てていく必要があります。そのため、運動の苦手な子どもたちの活躍できる場が増えることが期待されています。

二つ目は「思考・判断」に表現力の育成が加わったことです。思考・判断し、それを表現して他者に伝えることで、新たな気付きが生まれたり、課題を共有して解決に向かう協働的な学びが展開されたりすることを目指しています。

「サッカー」の学習を例にすると、「サッカー」で「サッカー」を学ぶのではなく、「サッカー」を通して何を学ぶのかをより一層明確にしていく必要があります。サッカーは脚でボールを扱うため、視野が狭くなるなど難しい運動です。サッカーと同じルールや用具、人数で行っては、何も学べません。例えば、「相手のいない場所を見つけて移動し、パスを受ける」ことを主とした学びとする場合、その局面が多々表出する場の設定やルールづくり、教具の選定等が必要となってきます。ルールと用具をちょっと変えてみるだけでも、学びは大きく変わってきます。

### <こんな用具やルールの工夫もあります>

- フリスビーの中にタオル等を入れ、学年に合わせて重さを調節し、ガムテープで2枚のフリスビーを重ね合わせて固定する。ボールのように弾んだり、転がっていったりしないため、難しい状況を排除することができる。
- 場所は体育館で行い、1チーム、3～5人。
- フリスビーを踏んでいる間、相手チームは保持者の邪魔をしてはいけない。



## 生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

### ○第30回ふくしま駅伝

11月18日（日）に、平成最後となるふくしま駅伝が開催されました。今年も県内53チームが参加し、しらかわカタールススポーツパークから福島県庁までの16区間95.0kmを駆け抜けました。天候にも恵まれ、晴天の中、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、ゴールを目指してタスキをつなぎました。

天栄村では、9区の大須賀るか選手（天栄中3年）、15区の大平水菜選手（天栄中3年）が、村の部区間賞を受賞しました。また、総合順位を去年の38位から37位と順位を一つ上げ、今年もチーム一丸となり向上心を持って取り組んだ成果が実を結んだ結果となりました。同日午後5時から生涯学習センターで解団式が行われ選手の労をねぎらいました。



### ○第2回小学生なわとび大会

11月23日（金）天栄村体育館において、第2回小学生なわとび大会が開催されました。当日は21名の子どもたちが参加し、様々な飛び方で優勝を目指してがんばりました。

低学年の部、高学年の部に分かれて競技し、日頃の練習の成果を発揮していました。

子どもたちは真剣に取り組みながらも笑顔で楽しく参加していました。

